



教育実習

7月14日（火）

本日より3週間の日程で、11名の教育実習生を受け入れます。今回は全員が本校卒業生です。初日なので、職員朝会にて実習生代表があいさつしました。また1限目には、校長講話をさせていただきました。真剣でやる気に満ちた眼差しを受け、何だか嬉しくなっていました。このような若者が教師を目指しているということは、教育界の未来は言われているほど暗くないのではと感じました。東京の大学に通う者もいるため、健康チェックや行動履歴確認を事前に済ませました。以前は考えもしなかったことに注意を払わなければならない事態は、やはり「新しい行動様式」ということでしょうか。お互いに安心して学校生活を送りたいと願わずにはられません。

教育実習は、教員を目指すか否かの岐路になると思います。私事ながら、大学3年時の茨城町立桜丘中学校での実習が私の教員への道を決定づけたように思います。素直で明るい生徒達、頼れる先生方がいる職場っていいな、と素直に感じました。その中学校は、現在は統合により名称変更されましたが同じ敷地にあるようです。

実習生の今回の実習を通して、教師になる決意を固めてくれることを望みます。

